POWER SUPPLY

Publication number: JP8149718 Publication date: 1996-06-07

Inventor: NAKANISHI HIDEKI

Applicant: CANON KK

Classification:

- international: H02J9/00; H01M10/46; H02J7/00; H02J7/34; H02J9/06;

H02J9/00; H01M10/42; H02J7/00; H02J7/34; H02J9/06;

(IPC1-7): H02J9/06; H01M10/46; H02J7/34; H02J9/00

- European: H02J7/00E

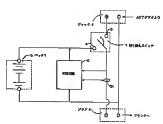
Application number: JP19940278684 19941114 Priority number(s): JP19940278684 19941114 Also published as:

US5731683 (A1)

Report a data error here

Abstract of JP8149718

PURPOSE: To obtain a power supply for electronic apparatus being driven by both a battery and an AC adapter in which power supply can be switched between the battery and the AC adapter while mounting the power supply on an electronic apparatus without interrupting power supply while reducing the size of the electronic apparatus, CONSTITUTION; When the plug of an AC adapter is not connected with a lack 4, a switch 7 is turned to the contact (a) side and the output from a battery 5 is applied to a plug 8 connected with a printer thus feeding power from the battery 5. When the plug of an AC adapter is connected with the jack 4, the switch 7 is turned to the contact (b) side and the output from the AC adapter is applied to the plug 8 thus feeding power from the AC adapter.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-149718

(43)公開日 平成8年(1996)6月7日

		-			
(51) Int.Cl.6		識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
H02J	9/06	502 A			
H01M	10/46				
H02J	7/34	G			
	9/00	Т			

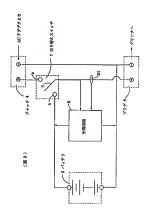
		審査請求	未請求 請求項の数3 OL (全 8 頁)	
(21)出願番号	特願平6-278684	(71)出願人	000001007 キヤノン株式会社	
(22)出顯日	平成6年(1994)11月14日	(72)発明者	東京都大田区下丸子3丁目30番2号	
		(74)代理人	弁理士 加藤 卓	

(54) 【発明の名称】 無源供給装置

(57) 【要約】

【目的】 パッテリとACアダブタの両方での駆動が可能な電子機器用の電源供給技費であって、パッテリからACアダブタへの電源供給の切り替え時に電源供給装費を電子機器に装着したままで切り替えを行なえるとともに、電源供給を中断せずに済み、電子機器の小型化も図れるようにする。

【構成】 ジャック4にACアダプタのブラグが接続されていない場合は、切り替えスイッチアが接点4個に切り替えられ、パッテリ5の出力がプリンタに接続されるプラグ8に円加され、パッテリ5による電源保給がなされる。また、ジャック4にACアダプタのブラグが接続された場合は、切り替えスイッチアが接点り側に切り替えられ、ACアダプタによる電源供給がなされる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 バッテリとACアダブタの両方での駆動が可能な電子機器の外装の外側面に着脱可能に装着される電源供給装置であって、

バッテリと、 ACアダプタを着脱可能に接続するための第1の接続部

材と、 前記電子機器への電源供給を前記パッテリの出力による か、或いに前記第1の接続部材に接続されたACアダプ 夕の出力によるのかを切り替える切り替えスイッチと、 前記電子機器のACアダプク接続部材に倉配可能に接続 される電器型用用の第2の接続組分と参打。

前記第1の接続部材にACアダプタが接続されていない 場合は前記切り替えスイッチを介して前記パッテリの出 力が前記第2の接続部材に印加され、

前記第1の接続部材にACアダプタが接続された場合は 前記切り替えスイッチを介してACアダプタの出力が前 記の接続部材に印加されるようにしたことを特徴と する僧源供給装置。

【請求項2】 前記第1の接続部材に接続されたACア 20 ダブタを電源として前記パッテリの充電を行なう充電回 路を有することを特徴とする請求項1に記載の電源供給 装備。

【鯖求項3】 前記充電回路は、前記ACアグブタの出 力が前記等2の接続部材に印加され、前記電子機器に供 給されている状態で、前記ACアダブタから前記電子機 器へ洗えする電流値を検出し、電流値が所定値以下の場 合のみ元電を行なうように構成されたことを特徴とする 請求項2に記載の機能解終を数

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、パッテリとACアダブタの両方での駆動が可能な電子機器用の電源供給装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】パッテリとACアダブタの両方での駆動 が可能な電子機器に対する電源供給の従来の構成を図3 及び図4により説明する。ここでは電子機器はブリンタ とする。

[0003] まず、ACアダプタによりプリンタの駆動 40 を行う場合。図3のように、不図示の商用電源に接続されたACアダプタのプラグ11をプリンタ2の外装にあるジャック10に接続することにより、電力供給が行なわれる。

【0004】次に、パッテリにより駆動を行なう場合 で、パッテリが全体としてブリンタに着脱可能にパック 化されたパッテリパックとして構成され、外付けタイプ の場合、図4の(a)から(b)のように、ブリンタ2 の外装の外側面にねじ13などをパープパッテリパック を禁禁してパッテリパック のプラグと共通) 11′ をプリンタ2のジャック10に 接続することにより、電力供給が行なわれる。

[0005] また、プリンタ2内にパッテリバック9が 収納されるように構成され、プリンタ2内にパッテリバ ック9を装着してパッテリバック9とプリンタ2の不図 示の電影場子どうしを電気的に接続することにより、電 力供給が行なわれる場合もあった。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記構 10 成では以下のような問題点があった。

【0007】(1) バッテリバック9がブリンタ2の外装に外付けで装着されるタイプの場合。

[0008] 例えば、ブリンタ2のパッテリパック9に よる駆動時に、パッテリが急にローパッテリ (起電力低 減) 状態に陥ったとき、まずパッテリによる印字動作を 一時停止させ、ローパッテリとなったパッテリパック9 をブリンタ2から取り外し、再充電を行う必要がある。 この後、まだプリントを統行する場合は、ACアダプタ をブリンタ2に接続するか、充電済みのパッテリパック 9本再集着したければたらたい。

【0009】つまり、以下のような操作性での不具合が

【0010】 a)パッテリがローパッテリ状態になる毎に、充電のためにパッテリパック9をプリンタ2から取り外さなければならない。

【0011】b) そして、プリンタ2に対し充電済みの パッテリパック9を再装着するかACアダプタを接続し なければ、印字動作を続行することができない。

【0012】c)上記作業のために、いちいち印字動作 30 を停止させなくてはならない。

【0013】(2) バッテリバック9がプリンタ2に収納されるタイプの場合。

[0014] この場合、プリンタ設計以及をかなくとも パッテリパック9の大きさ分だけプリク2の外形が大きくなることになる。もしくは、パッテリパック9の大きさ分だけプリンタ2内部の他の構成要素(電気回路部品、機械部品など)を小型化する必要がある。これらは、プリンタ全体の小型化を考える場合、設計上のデメリットにつながるものである。

【0015] そこで本発卵の離壁は、パッテリとACア ダブタの両方での駆動が可能な電子機器用の電源供給装 置であって、上記のような火点を解消し、パッテリから ACアダブタへの電源供給の切り替え時に電源供給装置 を電子機器に装着したままで切り替えを行なえるととも に、電源供給を中斯せずに済み、電子機器の小型化も図 社の電源供施度歴度推介することにある。

[0016]

の場合。 図4の (a) から (b) のように、プリンタ2 【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するための外表の外側面にねじ13などを介してパッテリバック め、未発明によれば、パッテリとACアダブタの両方で 9を装着してパッテリバック9のブラグ(ACアダブタ 50 の駆動が可能な電子機器の外集の外側面に着設可能に装 [0017] 【作用】このような構成によれば、電源供給装置が電子 機器の外装の外側面に装着され、第2の接続部材が電子 機器のACアダプタ接続部材に接続された状態で、電源 供給装置の第1の接続部材にACアダプタが接続されて いない場合はパッテリの出力が第2の接続部材に印加さ れ、パッテリによる電源供給がなされる。またACアダ 20 プタが接続された場合はACアダプタの出力が第2の接 統部材に印加され、ACアダプタによる電源供給がなさ れる。バッテリからACアダプタへの電源供給の切り替 えは、切り替えスイッチにより行なうので、電源供給装 置を電子機器に装着したままの状態で行なうことがで き、切り替えのために電源供給が途絶えることもない。 【0018】また、電子機器内に電源供給装置を収納す るためのスペースをもたずに済み、電子機器の小型化が 図れる。

[0019]

[実施例] 以下、図を参照して本発明の実施例を説明する。ここではパッテリとACアダプタの両方で駆動が可能なプリンタに用いられる電源供給装置を例示する。

【0020】図1は、本発明の一実施例の電源供給装置

をプリンタに接続した状態の外観を示している。
[0021] 1は本実施例の電源供給装置であり、パッテリとACアダプタの両方での駆動が可能なプリンタ 2
の外装の外側面に対し不図示の取り付け部材を介し着脱可能に接着され、電源保船装置1に設けられたプラグ8
(図2参照)がプリンタ 2 の外装に対けられたプラグ8
(図2参照)がプリンタ・2 の外装に対けられたアラグ8
(スアダプラグ技機用ジャック上接続される、また、電源供給装置1の外装にはジャック 4 が設けられており、これに商用電源のコンセント1 7 に接続されるACアダプタ 3 のプラグ11を着脱可能に接続できるようになっている。

【0022】次に、図2は電源供給装置1の内部構成を 表わすものである。

[0023] 図2において、4は上述のACアダプタ3 のプラグ11を着脱可能に接続するための接続部材とし てのジャック、5はプリンタ2を駆動する電源であるパ 50

ッテリ、6はバッテリ5を充電するための充電回路、7 は切り替えスイッチであり、プリンタ2への電源供給を パッテリ5の出力によるのか、或いはジャック4に接続 されたACアダプタ3の出力によるのかを切り替える。 そして8はプリンタへの電源出力を行うための接続部材 としてのプラグである。

【0024】上記構成要素について説明を付け加える と、パッテリ5は、プリンタ2を充分な電力で駆動でき るよう、単セルの状態ではなく組電池構成をとっていて もよい。

【0025】また、プラグ8は、ACアダプタ3のブラグ11と共通のものとし、プリンタ2の外装にある不図示のACアダプタ接続用ジャック 図3の従来例のジャック10と同様)に着脱可能に接続され、プリンタへの電源供給を行えるものとする。

(0026)さらに、切り替えスイッチでは、可動接点 cを固定接点。側に切り替えることによりパッチリ5を プラグ8に接続し、可動接点cを固定接点ら側に切り替 えることによりジャック4をプラグ8に接続するように ひなっている。切り替えスイッチでは、手動切り替えの物 でもよいし、ACアダプタ3のプラグ11のジャック4 に対する接続の着限に機械的に連動して以下のように自 動的に切り替わる物としてもよい。

[0027]・ACアダブタ3のプラグ11をジャック 4に接続した時は、可動接点とが固定接点り側に切り替 わってジャック4がプラグ8に接続され、ACアダプタ 3の出力がプラグ8に印加され、電源供給がなされる。

【0028】・ACアダプタ3のプラグ11をジャック 4に接続していない時は、可動接点cが固定接点a側に 30 切り替わってパッテリ5がプラグ8に接続され、パッテ リ5の出力がプラグ8に印加され、電源供給がなされ

【0029】次に、本実施例の機能、動作について説明 する。

【0030】電源供給装置1は、図4の従来の外付けタ イプのパッテリパック9と同様に、不図示の取り付け宿 材によりプリンタ2の外装の外側面に着影可能に装着さ れ、プラグ8がプリンタ2の不図示のACアダプタ接続 用のジャックに接続される。このように、電源供給装置 1は外付けでプリンタ2に接着されるので、プリンタ2 の内部に電源供給装置1を収削するスペースをもたせる 必要がなくなり、プリンタ2の小型化が図れる。

[0031] 電源供給装置1をプリンタ2に装着していない場合、プリンタ20不図示のACアダプタ技統用ジャックにACアダプタ3のプラグ11を接続し、ACアダプタ3による電源供給で印字動作を行なえる。

[0032] 一方、電源供給装置1がプリンタ2に装着されている場合は、以下のような動作が可能となる。 [0033] 第1に、パッテリ5の充電が充分であり、かつ、ジャック4にACアダブタ3のプラグ11が接続 されていない場合、切り替えスイッチ7の可動接点cが 自動的または手動で固定接点a側に切り替えられ、バッ テリ5がプリンタ2のACアダプタ接続用ジャックに接 続されたプラグ8に接続される。すなわち、バッテリ5 の出力がプラグ8に印加され、パッテリ5による健源供

【0034】第2に、バッテリ5がローバッテリ状態に 陥った場合、ジャック4にACアダプタ3のプラグ11 を接続し、切り替えスイッチ7の可動接点 c が固定接点 b側に切り替えられることで、ACアダプタ3に接続さ 10 かれることになる。 れたジャック4がプラグ8に接続される。すなわち、A

給でプリンタ2が駆動される。

Cアダプタ3の出力がプラグ8に印加され、ACアダプ タ3によりプリンタ2に対し安定した電源供給の再開が 可能となる。

【0035】この時、バッテリからACアダプタへの電 源供給の切り替えは、切り替えスイッチ7によるので、 電源供給装置1をプリンタ2に装着したまま行なえ、切 り替えのために電源供給装置1をプリンタ2から取り外 す必要はない。しかも、ACアダプタ3のプラグ11を (ローバッテリ状態にありながらも) プリンタ2に供給 されているので、ACアダプタ3の出力がプリンタ2に 供給されるまでにプリンタ2への電源供給は一瞬たりと も途絶えることはない。つまり、プリンタ2はシステム リセットされない。ゆえに、ローバッテリ状態検出→A Cアダプタ接続という電源供給系の復帰作業のため、印 字動作を停止させる必要はない。

【0036】さらに、本実施例の電源供給装置1は充電 回路6を有しており、電源供給装置1をプリンタ2に装 着した状態でパッテリ5の充電が可能である。この充電 30 回路6は、ジャック4に接続されるACアダプタ3を電 源としてプリンタ2と共用し、その起電力によりバッテ リ5の充電を行なう。

[0037] また、充電動作を制御するために、外部よ り操作可能な不図示のスイッチを電源供給装置1の外装 に設け、その操作により充電の開始、終了を制御するよ うにしてもよいし、充電回路6が以下のようなことを検 出し、充電動作への移行を決定してもよい。

【0038】(1) ACアダプタ3のジャック4への接 続の有無。

【0039】→ACアダプタ3接続の場合は、充電を開 始してもよい。

【0040】(2) ACアダプタ3がプリンタ2を駆動 しているか否か。

【0041】→ACアダプタ3からジャック4、切り替 えスイッチ7、プラグ8を介してプリンタ2へ流入する 電流値D1を検出し、プリンタ2が待機状態(印字を行 なっていない状態) にある場合 (電流値D1が所定値以 下の場合)のみ充電を行う。

いて、充電中、途切れ途切れに印字動作が入る場合につ いて充分に充電できるか否か懸念があるが、これはバッ テリ5の満充電状態の輸出 (パッテリ5の端子電圧の輸 出、充電時間のトータルタイマ管理など)を充電回路6 が行なって満充電状態の検出まで充電を行なうことで回 避される。

【0043】このように、充電回路6の存在により、バ ッテリ5がローバッテリ状態になる毎に充電のために電 源供給装置1をプリンタ2より取り外すという手間が省

[0044] [他の実施例] 次に、図5~図10は他の 実施例を示している。

【0045】上述した図1、図2の実施例の構成の変更 として、図2のバッテリ5を図5に示すバッテリセルユ ニット12としてユニット化し、図6に示すように電源 供給装置1に設けたパッテリセルユニット装着部1aに 対して着脱可能に装着するように構成することができ る。

【0046】そして、図7に示すように、バッテリセル ジャック4に接続する直前まで、バッテリ5の起電力が 20 ユニット12を装着した電源供給装置1のプラグ8をプ リンタ2のジャック10に差し込んで電気的に接続し、 電源供給装置1に設けられたツマミ13aで回転できる 固定ねじ13をプリンタ2に設けられたねじ穴17に締 め付けることにより、図8に示すように電源供給装置1 をプリンタ2に取り付けることができる。この状態でバ ッテリセルユニット12はツマミ12aを押して引き上 げることにより取り外し、また取り付けることができ

> [0047] また、図6、図7に示すように、電源供給 装置1にはコネクタ収納部1bが設けられ、その外側に は切り欠き16aを有する開閉可能なフタ16が設けら れている。コネクタ収納部1bはプリンタ2の外部接続 用のコネクタ15に対向する部位に設けられている。

【0048】そして、図9に示すように、フタ16を開 き、不図示のパソコン等のホスト装置から印字信号を入 力するためのプリンタケーブルのコネクタ14をコネク 夕収納部1 bに入れ、プリンタ15に接続することがで きる。フタ16を閉じればコネクタ14のケーブルが切 り欠き16 aに入る。

40 【0049】さらに、図10に示すように、商用電源の コンセント17に接続したACアダプタ3を電源供給装 置1に接続することにより、プリンタ2の駆動が可能と なり、印字準備が整った状態となる。

【0050】なお、以上に説明した実施例では電源供給 装置1をプリンタ2に用いる場合を示したが、電源供給 装置1を例えばパーソナルコンピュータ等の他の電子機 器にも用いることができるのは言うまでもない。

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明 【0042】なお、上記充電回路6の(2)の判断にお 50 によれば、バッテリとACアダプタの両方での駆動が可

[0051]

能な電子機器の外装の外側面に着脱可能に装着される電 源供給装置であって、バッテリと、ACアダプタを着脱 可能に接続するための第1の接続部材と、前配電子機器 への電源供給を前記パッテリの出力によるか、或いは前 記第1の接続部材に接続されたACアダプタの出力によ るのかを切り替える切り替えスイッチと、前記電子機器 のACアダプタ接続部材に着脱可能に接続される電源出 カ用の第2の接続部材とを有し、前記第1の接続部材に ACアダプタが接続されていない場合は前記切り替えス イッチを介して前記パッテリの出力が前記第2の接続部 10 る。 材に印加され、前記第1の接続部材にACアダプタが接 続された場合は前記切り替えスイッチを介してACアダ プタの出力が前記第2の接続部材に印加されるようにし た構成を採用したので、パッテリまたはACアダプタに より電子機器への電源供給を行なえ、ローバッテリ状態 に応じてパッテリからACアダプタに電源供給を切り替 えるときに、電源供給装置を電子機器に装着したままの 状態で切り替えを行なうことができ、しかも切り替えの ために電源供給が中断することがなく、電子機器の動作 を停止させる必要がない。さらに、電子機器内に電源供 20 4 ジャック 給装置を収納するためのスペースをもたずに済み、電子 機器の小型化が図れる等の優れた効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の電源供給装置をプリンタに 装着した状態の外観を示す斜視図である。

【図2】 同電源供給装置の内部構成を示す回路図であ る。

【図3】従来のACアダプタによる電源供給を示す斜視 図である。

視図である。

(5)

【図5】本発明の他の実施例におけるパッテリセルユニ ットの外観を示す斜視図である。

【図6】 同ユニットを電源供給装置に装着する様子を示 す斜視図である。

【図7】 同ユニットを装着した電源供給装置をプリンタ に取り付ける様子を示す斜視図である。

【図8】電源供給装置をプリンタに取り付けた状態でパ ッテリセルユニットを取り外す様子を示す斜視図であ

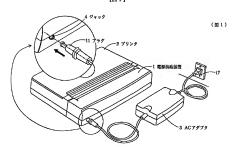
【図9】外部接続用ケーブルのコネクタをプリンタのコ ネクタに接続する様子を示す斜視図である。

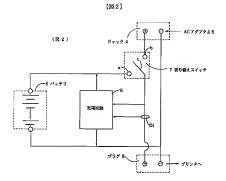
【図10】電源供給装置をプリンタに取り付けACアダ プタを接続して印字準備が整った状態を示す斜視図であ **5.**

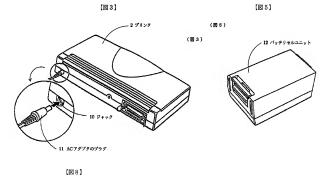
【符号の説明】

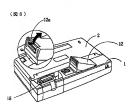
- 1 電源供給装置
- 2 プリンタ
- 3 ACアダプタ
- 5 パッテリ
 - 6 充電同路
 - 7 切り替えスイッチ
 - 8 プラゲ
 - 9 バッテリバック
 - 10 ジャック 11 プラグ
- 12 パッテリセルユニット
- 13 固定ねじ
- 【図4】従来のパッテリパックによる電源供給を示す斜 30 14.15 コネクタ

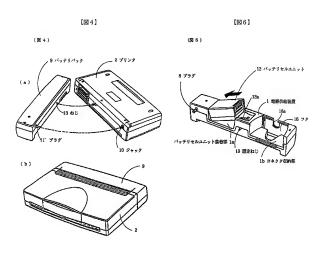
【図1】

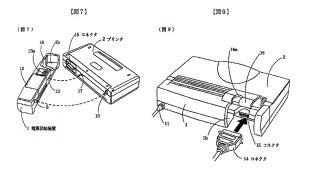












[図10]

